

② 新型コロナウイルス感染症予防接種費用に係る個人負担について

新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年4月から予防接種法B類疾病とし、特例臨時接種から定期接種に位置付けられた。これにより各医療機関がワクチン確保や接種を行うこととなるが、激変緩和措置として、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの間に限り、自治体におけるワクチン確保に対する助成が実施される。この制度移行に伴い、各医療機関で接種費用を定めることとなるが、本町診療所では予防接種費用を1万5千4百円で想定し、65才以上の高齢者等を対象としている定期接種費用を8千3百円助成して7千1百円の自己負担としている。一方、インフルエンザ予防接種は、接種費用4千5百円に対し定期予防接種対象者や高校生以下は全額助成、それ以外は、2千5百円を助成し、自己負担2千円としている。

◎自己負担が高いので、ワ



問寒別自家用有償運送車両

クチン接種者が減り、国からの補助金が減額されないか。
 ◎定期接種対象者が国からの補助金対象者となるので、最終的に年度末に対象者の接種者数に応じて補助金が支給される。
 (2) 住民生活課所管
 ① 幌延町地域公共交通計画推進に係る進捗状況について

計画1年目の今年度は、幌延地区、問寒別地区それぞれにおいて、デマンド交通の検討を進めるべく、10月、11月の2か月間で、幌延地区では乗り合いタクシー、問寒別地区では自家用有償運送の試験運送を行う。
 (3) 総務企画課所管
 ① 幌延町交流拠点基本構想策定に係る進捗状況について
 令和6年4月から行った創生会議での意見聴取を終え、その意見を基に、役員課長職による協議、理事者協議の上、基本構想案を策定し、創生会議において基本構想をまとめ、その後、パブリックコメントを実施して、12月中旬には、基本構想をまとめる予定。
 ◎運営主体はどうするのか。商工会や社会福祉協議会が移転するという意見もあるようだ。
 ◎まだ決まっていない。
 ② 幌延深地層研究計画について
 令和5年度中に3回の確認会議が開催された。
 調査研究成果及び令和6年度研究計画の内容を原子力機構から説明を受け、三者協定に則り研究が進められていることを確認した。
 深度5百メートルまでの掘削研究は、安全対策を講じ、令和7年度末までにすべての施設作業完了する予

○調査事項 (1) 産業建設課所管

第8回
 まちづくり常任委員会
 令和6年10月2日

定であることを確認した。
 (4) 教育委員会所管
 ① 幌延中学校区小中一貫教育の進捗状況について
 幌延中学校区小中一貫校建設工事基本設計業務委託に関する公募のプロポーザル方式における参加者募集公表を行い、3回のプロポーザル選定委員会の開催を経て、北電総合設計(株)に決した。
 ② 幌延町教育事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価について
 前教育委員の富士元寿彦氏と北海道大学天塩研究林林長の高木健太郎氏から学校教育、社会教育について教育委員活動状況、教育行政執行方針に基づく要点、個別事業の事業内容の点検、評価、課題、方向性などの意見や御助言を頂いた。
 ① 上幌延開進地区及び問寒別地区農業用水道の簡易水道移行計画について
 ◎農業用水道施設の簡易水道移行は、何処の地区が対象か。
 ◎今回は、開進、上幌延、問寒別地区が対象。下沼、音類地区は、今後検討する。
 ◎現行の農業用水道料金設定はどのようになっていくのか。
 ◎各地区で決めた料金で設定されているが、簡易水道に移行されると、統一した料金設定となる。
 ◎水道料金の設定や対象地区への説明会はいつ頃行うのか。
 ◎料金案を年内に策定し、常任委員会での説明後、来年9月定例会で条例改正等の上程を想定している。
 ◎農家にとって、高額な水道使用料金なると思うが。
 ◎年間どの程度の運営費用となるか試算中。現行の十倍くらいの負担を利用者にお願いとするとということにもならないので、料金設定については、もう少しお時間をいただきたい。